

報告日 令和6年11月13日
報告回数 2日目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	山形県 最上町			代表者名	高橋 重美
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	総務企画課まちづくり推進室	連絡先電話番号	0233-43-2111
担当者役職	主査	担当者氏名	二戸 頼朝	連絡先E-mail	
住所	999-6101 山形県最上町向町				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	後期基本計画策定
概要	最上町で策定している第5次総合計画(2021→2030)の後期基本計画を2025年度に策定するにあたり、前期基本計画に記載のあったICT活用と情報発信の計画を、自治体DXを推進するような内容に修正するため、アドバイザーより助言をいただきました。		
支援を求める分野	計画策定支援 人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成) 人材(外部人材活用) 行政手続オンライン化 デジタルデバインド対策 ICT活用広報		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無	214	令和6年10月8日	事前打合せ&支援・助言	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年11月5日	支援・助言(実地)	9時00分	12時00分	
				活動時間(分)	180
2-2. 派遣場所	会場名	同上	最寄駅	同上	
	所在地	同上	最寄駅からの交通手段	同上	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	栗城 和也
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	2人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	2			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	町で策定している第5次最上町総合計画の中では、ICT利活用について記述があるが、策定年度当時の状況をもとに記述されているため、現状に合っているとは言い難い。今後町が目指すべき方向を定める指針とするため、最新の状況に照らし合わせながら内容を再検討する必要がある。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	第5次最上町総合計画の中にある施策「ICTの活用と電子行政の推進」、「情報発信と広報広聴の強化」について、記載内容が現状と乖離している部分がある。後期基本計画策定にあたり、自治体DXを取り巻く環境や、今後町が目指すべき情報発信の姿を今一度整理して、住民サービス向上に結び付くように計画の見直しを図りたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	第1回の派遣の際に議論した「自治体DX推進による住民サービスの向上」について、計画の各項目に盛り込むべき内容を提案していただいた。 加えて今回は、「情報発信と広報広聴の強化」についてを新たな検討事項として、現状の計画と今後の目指すべき方向性とのギャップを洗い出し、修正すべき内容についてアドバイスいただいた。			
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	「自治体DX推進による住民サービスの向上」については、計画に盛り込む内容をほぼ確定させることができた。 「情報発信と広報広聴の強化」については、タイトルを「多彩な手法による情報発信と広報広聴の更なる強化」に変更することとなった。計画には、SNSのや情報伝達ツールの適切な活用を軸として、町民や観光客が必要な情報を素早く受け取ることができる環境の整備や、行政に町民の意見を取り入れられるような町民参画の在り方を盛り込むという方向性を確認することができた。			
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 後期基本計画策定に係る記載内容の提案をいただいた。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない		
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	町としてDXを推進するためのステップを検討する。			
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 必要なしと判断したため、アンケートの実施は無し。			
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい 今年度中の後期基本計画策定に向けて作業を進める。	⑤その他		
4-4. 事業の最終的な目指す姿	町が目指すデジタル社会に向けたビジョンを作成する。			
5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 <table border="1" data-bbox="137 1081 759 1115"> <tr> <td data-bbox="137 1081 296 1115">掲載許可</td> <td data-bbox="296 1081 759 1115"><input type="radio"/>掲載可</td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/ </div> <p style="text-align: center; color: red; margin-top: 20px;">なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい</p>			掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可			
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子				
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。				
Empty space for pasting photos				